

### Ⅲ 公営企業の業務状況

#### 1 モーターボート競走事業の業務状況

##### (1) 事業の概要

滋賀県では、県が実施する施策に必要な財源を確保することを目的として、モーターボート競走法に基づいて、モーターボート競走事業を実施しています。

平成29年度からは、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業として実施しています。

事 項	内 容
名 称	琵琶湖モーターボート競走場
初 開 催	昭和27年7月
開 催 日 数	年間12回開催 186日

##### ○事業の実施状況

平成29年度下半期の入場者数は115,071人で、前年度下半期に比べ10,446人、8.3%の減少となりましたが、電話投票等の利用者数が増加したため、舟券売上額は増加しました。

なお、下半期のグレードごとの開催状況は、次のとおりです。

グレード	開催節数・日数				入場者数(人)		利用者数(人)		舟券売上額(千円)	
	平成28年度		平成29年度		平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
上半期分	17節	96日	16節	96日	143,446	128,555	4,118,000	5,382,426	17,309,125	20,075,382
GⅠ	1節	6日	1節	6日	12,374	10,039	754,610	748,367	4,150,219	3,647,542
GⅡ	1節	6日	1節	6日	9,010	12,800	633,229	901,450	2,754,187	5,538,579
GⅢ	1節	6日	2節	12日	8,202	12,335	373,292	772,608	1,416,625	2,201,367
一般戦	13節	72日	12節	66日	95,931	79,897	2,929,868	2,482,959	9,111,040	7,878,027
下半期分	16節	90日	16節	90日	125,517	115,071	4,690,999	4,905,384	17,432,071	19,265,515
合計	33節	186日	32節	186日	268,963	243,626	8,808,999	10,287,810	34,741,196	39,340,897

最近5カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、平成30年度当初予算においては2億円の繰出金を予定しています。

平成25年度	6千万円	平成28年度	3億円
平成26年度	1億円	平成29年度	4億円
平成27年度	2億円		

##### ○建設改良事業の状況

平成29年度下半期は、平成30年2月に無停電電源装置の蓄電池の更新工事を実施しました。

## (2) 経理の状況

### ○予算の補正の状況

平成 30 年 2 月定例会議において、開催収益の増加等により事業収益を 2,790,273 千円、売上金の増加に伴い払戻金が増加したこと等により事業費用を 2,536,972 千円それぞれ増額補正しました。また、資本的支出を 28,472 千円減額補正しました。

なお、2 月補正予算成立後、開催収益が増加することに伴い払戻金が増加することから、地方公営企業法第 24 条第 3 項（弾力条項）を適用し、事業収益および事業費用を 302,870 千円それぞれ増額しました。

### ○平成 29 年度予算の執行状況

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

#### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	弾力条項適用額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
モーターボート競走事業収益	39,259,800	—	2,790,273	302,870	42,352,943	42,477,973	100.3
営業収益	39,197,222	—	2,797,377	302,870	42,297,469	42,428,769	100.3
営業外収益	62,578	—	△ 7,104	—	55,474	49,204	88.7
モーターボート競走事業費用	39,259,100	—	2,536,972	302,870	42,098,942	41,925,722	99.6
営業費用	38,871,546	—	2,311,306	302,870	41,485,722	41,315,969	99.6
営業外費用	215,842	—	247,879	—	463,721	460,254	99.3
特別損失	171,712	—	△ 22,213	—	149,499	149,499	100.0

#### ●資本的支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
資本的支出	420,000	—	△ 28,472	391,528	388,624	99.3
建設改良費	109,241	—	△ 28,345	80,896	77,994	96.4
企業債償還金	309,775	—	—	309,775	309,774	100.0
投資	984	—	△ 127	857	856	99.9

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

### ○企業債の状況

平成 30 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は、3,906,233 千円です。

### ○決算の状況

#### ①損益収支

事業収益は 42,471,097 千円、事業費用は 41,918,846 千円となりました。この結果、純利益は 552,251 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 29 年度(A)	平成 28 年度(B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A) / (B) %
モーターボート競走事業収益	42,471,097	—	42,471,097	皆増
営 業 収 益	42,424,651	—	42,424,651	皆増
営 業 外 収 益	46,446	—	46,446	皆増
モーターボート競走事業費用	41,918,846	—	41,918,846	皆増
営 業 費 用	40,848,689	—	40,848,689	皆増
営 業 外 費 用	920,658	—	920,658	皆増
特 別 損 失	149,499	—	149,499	皆増
当 年 度 純 利 益	552,251	—	552,251	皆増

②財務状況

平成 29 年度末の総資産は 9,995,644 千円、負債は 5,356,949 千円となり、資本は 4,638,695 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 29 年度	平成 28 年度	比較増減	科 目	平成 29 年度	平成 28 年度	比較増減
固定資産	7,897,313	—	7,897,313	固定負債	3,887,244	—	3,887,244
流動資産	2,098,331	—	2,098,331	流動負債	1,387,877	—	1,387,877
				繰延収益	81,828	—	81,828
				負債合計	5,356,949	—	5,356,949
				資本金	4,086,444	—	4,086,444
				剰余金	552,251	—	552,251
				資本合計	4,638,695	—	4,638,695
合 計	9,995,644	—	9,995,644	合 計	9,995,644	—	9,995,644

(3) 平成 30 年度の事業および予算の概要

本年度は、G I レースであるびわこ大賞を引き続き開催することに加え、モーターボート大賞 (G II) の開催の誘致により、338 億円の売上を見込んでいます。

また、引き続き電話投票や場外 (委託) 販売等の実施により売上の拡大を図ります。

さらに、来場者のサービス向上を図るため外向発売所の映像配信設備の増設を行います。

○平成 30 年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
モーターボート競走事業収益		36,741,600
	営 業 収 益	36,684,952
	営 業 外 収 益	56,648
モーターボート競走事業費用		36,730,100
	営 業 費 用	36,486,059
	営 業 外 費 用	244,041

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資 本 的 収 入		1,079,000
	企 業 債	1,079,000
資 本 的 支 出		1,410,400
	建 設 改 良 費	126,417
	企 業 債 償 還 金	1,282,725
	投 資	1,258

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。